



北海道150年事業「北海道みらい事業」、兵庫県県政150周年記念県民連携事業



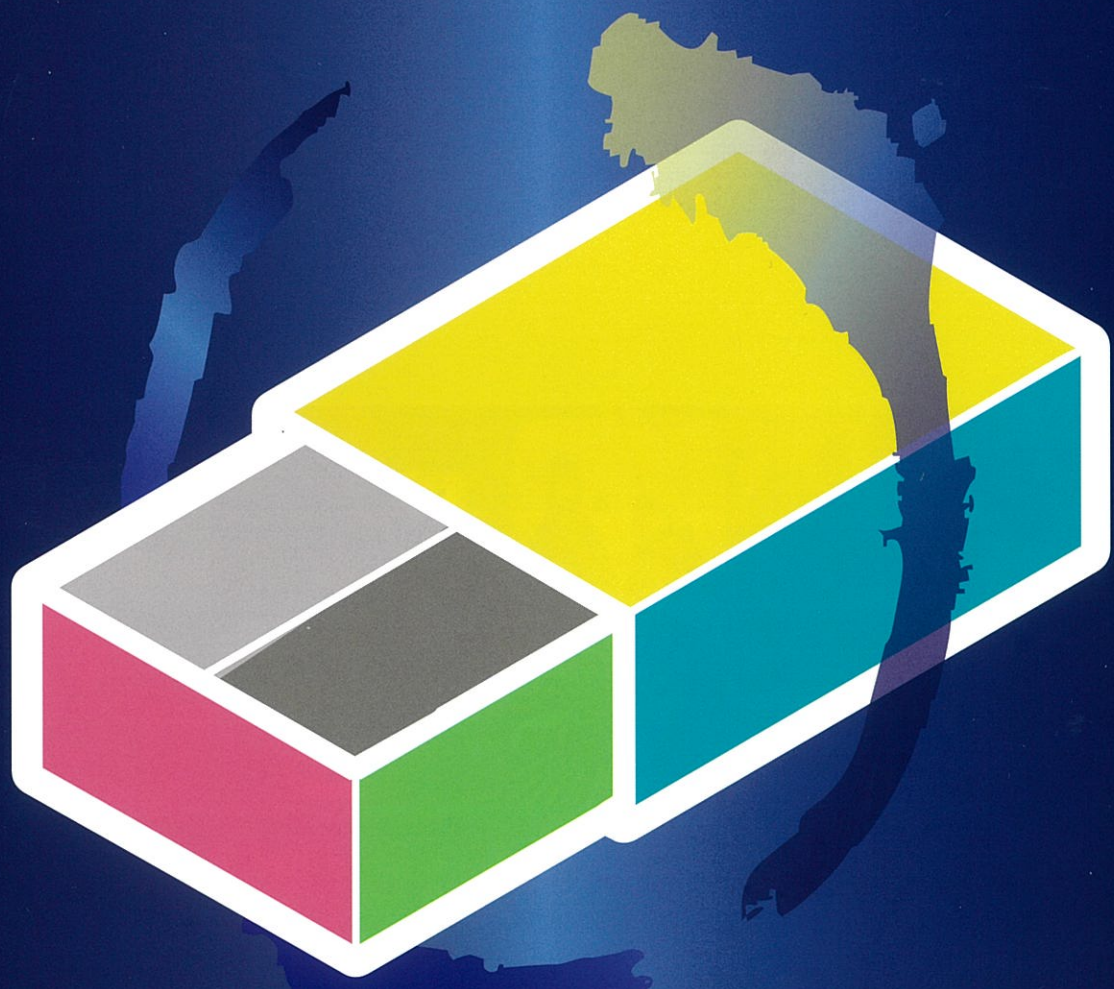
10th 北の燐寸アート展 2018

札幌展

2018年11月20日(火)～11月22日(木)
9:00～17:00 (初日12:00～・最終日15:00迄)
北海道庁日本庁舎(赤れんが庁舎)・2階2号会議室
〒060-0003 札幌市中央区北3条西6丁目

神戸展

2018年12月7日(金)～12月9日(日)
10:00～18:00 (最終日13:00迄)
北野工房のまち・3階講堂
〒650-0004 神戸市中央区中山手通3-17-1



<特別展示・関連行事>

- マッチの歴史紹介パネル
- 芹沢銈介、川上澄生が作った燐寸燐票
- 北海道で製品化された燐寸燐票
- 加藤豊コーナー(復刻レトロマッチ他)
- 岡山県立美術館制作「マッチラベルのシンセカイ」
- マッチ関連図書
- マッチアート アーカイブコーナー
- ワークショップコーナー 他

◎共催：一般社団法人日本燐寸工業会(神戸展)
ゆうべあネットワーク

◎後援：苫小牧市、苫小牧市教育委員会

◎協力：苫小牧市美術博物館、苫小牧市立中央図書館、
加藤豊、上ヶ島理、第一洋食店(苫小牧)、純画廊(東京銀座)

◎協賛：メディアまっちくす

問い合わせ：ゆうべあネットワーク (090-5985-1127 大石)



北海道150年事業「北海道みらい事業」、兵庫県県政150周年記念県民連携事業

10th 北の燐寸アート展 2018



「北の燐寸アート展」は、北海道の苫小牧地方がかつてマッチの軸木、製函工場のまちとして知られていた歴史を現代に引き継ぎ、アートとして発信しようと企画したアート展です。これらのマッチ素地製品はマッチ製造工場の集積する兵庫県に送られ、神戸から世界中に輸出されて明治時代の三大輸出品の一翼を担っていました。こうした背景も踏まえて、今年で10回目となる北の燐寸アート展を開催します。特に今回は、マッチ産業が明治150年の歴史のひとコマとして大きな足跡を残し現在につながっていることから、北海道150年、兵庫県県政150周年の記念事業として開催します。燐寸をテーマ&イメージしたアート作品をお楽しみください。

平成30年、兵庫県は成立150周年を迎えます。この節目にあたり、ふるさと兵庫を再認識し、新たな兵庫づくりを考える機会とするため、当該事業を実施します。

- ### 出展者
- 赤野美紀(宇治市)
 - 阿地信美智(札幌市)
 - 阿部真由子(札幌市)
 - 岩崎実穂(東京都)
 - 大石和美(苫小牧市)
 - 勝浦啓雄(奈良市)
 - 加藤 豊(東京都)
 - 栗井典子(苫小牧市)
 - こだまみわこ(平取町)
 - 佐藤公毅(苫小牧市)
 - 佐々木茄鈴(平取町)
 - 菅原美穂子(苫小牧市)
 - 高橋弘子(札幌市)
 - 仲田美紀(苫小牧市)
 - 長崎晃子(札幌市)
 - 長谷川誠子(大磯町)
 - 平沼充安(苫小牧市)
 - 船越大祐(柏市)
 - 星まゆみ(苫小牧市)
 - 武藤幸代(苫小牧市)
 - 山口一子(苫小牧市)
 - 山田進・やまだ乃理子(苫小牧市)
 - 山中恵利子(船橋市)
 - 吉咲まりえ(苫小牧市)



苫小牧展(2018年9月29日～10月25日・中央図書館)での出展作品の一部

札幌展
11/20(火)・21(水)・22(木)
9:00～17:00 (初日12:00～・最終日15:00迄)
北海道庁日本庁舎(赤れんが庁舎)
2階2号会議室
札幌市中央区北3条西6丁目

神戸展
12/7(金)・8(土)・9(日)
10:00～18:00 (最終日13:00迄)
北野工房のまち
3階講堂
神戸市中央区中山手通3-17-1